

令和3(2021)年度 第28回通常総会 開催



会長 濱本 浩邦

2021年6月17日(木)長崎市内「ホテルセントヒル長崎」(長崎市筑後町4番10号)に於いてNISA主催の「令和3年度 第28回通常総会」、及び「NISA講演会」をオンライン併用(Webex Meetings)で開催しました。

ホテル2階の「妙見の間」をオンライン配信のホスト会場として、13:10~13:40「第3回理事会」、14:00~14:50「第28回通常総会」、15:00~15:50「我が社の一押し発表」、16:00~17:30「特別講演」を開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、「産学官交流会(懇親会)」は中止しました。



総会会場 (オンライン併用) ホテルセントヒル長崎「妙見の間」

■第28回通常総会 (オンライン併用)

- ・総会決議日 令和3(2021)年6月17日
- ・1号議案 議事録署名人の選任
- ・2号議案 2020年度活動報告、決算報告
- ・3号議案 特別事業(1) 新聞広告(全会員)
- ・4号議案 特別事業(2) 今年度年会費免除

正会員数71会員の内の、出席数35会員(会場7、オンライン28)、委任状36会員であり、全議案について、全員異議なく満場一致で決議されました。

2021年度 NISA講演会 「わが社の一押し」発表(1)



株式会社 出島リサーチ&コンサルツ
代表取締役 須齋 正幸様

[演題] 『出島リサーチ&コンサルツ(DRC)のご紹介と長崎スタイルのSTEAM教育の挑戦』

[講師] (株)出島リサーチ&コンサルツ 代表取締役 須齋 正幸様
(今年度新規入会: 正会員)

弊社は、長崎大学経済学部教員 3名が、2018年7月に大学発ベンチャーとして創業しました。講演では、現在設立に向けて取り組んでいる「長崎 STEAM教育協議会」(産業界、大学、教育現場が協働して長崎発 STEAM(※)教育モデルの構築を目的とする組織)を中心に説明させていただきます。

※STEAM[Science, Technology, Engineering, Arts, Mathematics]

■長崎STEAM協議会 設置の背景と目的

【背景】Society5.0社会が間もなく到来し、欧米では情報リテラシーの高い人材が数多く育成されている。日本でも欧米の後を追ってSTEAM教育の重要性が発出されている。しかしながら、そこには確固たる教育理念や標準的なカリキュラム、教育などの例示がない。
【目的】長崎だからこそできるSTEAM教育を実現すべく長崎スタイルのSTEAM教育を全国へ発信する。

■STEAM協議会がなぜ必要か

1. STEAM教育の具体的内容が未だ確立されていない。
2. STEAM教育とプログラミング教育の混同がみられる。
3. STEAM教育の具体的な内容がしめされていないので、教育現場で様々な混乱が生まれている。
4. このような中で、情報関連企業や教育事業者からの働きかけは厳しくなっており、現場での混乱を招いている。

[講演資料・動画はNISA-HPIに掲載]

2021年度 NISA講演会「わが社の一押し」発表(2)



(独)中小企業基盤整備機構 九州本部
チーフインキュベーションマネージャ 宮本 美砂様



ながさきインキュベータ (D-FLAG)
・S造4階建 ・部屋数32 ・広さ(20㎡、40㎡)

[演題] 『D-FLAG及び中小機構の各種支援施設紹介、
これからのインキュベーションの切り口』
[講師] (独)中小企業基盤整備機構 九州本部
チーフインキュベーションマネージャ 宮本 美砂様

D-FLAG 施設の紹介、入居企業の紹介・中小機構の各種支援
施策・入居後のソフト支援、入居企業事業成長事例の紹介・これ
からのイノベーションの切り口 などについて説明させていただきます。

■【イノベーション創出】長崎3大学（長崎大学、長崎総合科学
大学及び長崎県立大学シーボルト校）、長崎県及び長崎市と連
携し、大学が持つシーズや研究成果と企業が持つ技術力を活用し
て新事業の創出・育成を図ることを目的とし支援を行います。

■【オフィス】フリーアクセスフロア対応、個別空調を備えています。

■【ラボ】実験給水設備や耐薬素材の床など、実験に最適な環境。

■【賃料補助】20㎡タイプ：起業5年未満の場合、税込賃料
84,040円のところを、賃料補助 56,237円により、月額賃料
27,803円。

■創業・新事業にチャレンジする入居者を募集しています。

[講演資料・動画はNISA-HPに掲載]

2021年度 NISA講演会「特別講演」



木村情報技術株式会社
代表取締役 木村 隆夫様

[演題] 『AI・ICTの活用で今すぐに取り組みDX』
[講師] 木村情報技術(株) 代表取締役 木村 隆夫様

2020年5月5日、日本経済新聞の記事に「デジタル技術で事
業を変革するデジタルトランスフォーメーション(DX)や、多様な人材
を活用するダイバーシティ(多様性)で日本企業は欧米に比べて
遅れており、日本企業のデジタル競争力は世界27位、デジタル人
材の充実度は22位」とあります。また、弊社もこの数か月間、営
業アポイントで多くの大企業の方々とオンライン商談を行ってしま
した。その中で、多くの企業内で DX 室などの専門部門を設けていま
すが、その大半が現在のところ、どこから手を付けて良いかわからず、
まずは情報収集を行っており、今後3年から5年をかけて何かしらの
システムや仕組みを作っていきたい、といった状態にありました。これ
ではますます国内企業の競争力が失われていくと危惧しています。
今回の発表では、弊社がこの15年間医療分野で手掛けてきた DX
の実例を紹介し、どの業界でもすぐに取り組むことができる AIサー
ビスやデータ活用方法、オンラインセールスサービスなど、企業内での
DX推進のヒントとなる情報を提供させていただきます。

[講演資料・動画はNISA-HPに掲載]

人工知能事業に着手し、既に5年間

2016年1月より、「IBM Watson日本語版」に関して、
日本初のエコシステムパートナーとしてソフトバンクと契約

①『医薬品に関する質問に回答するWatson』

2016年6月

エコシステムパートナー契約からわずか数か月で、
医薬品における人工知能サービスを具現化しました

②AIお問合せシステム『AI-Q』

2016年11月

IBM Watson日本語版を用いた国内初の
ソリューションをリリースしました

長崎工業会との連携事業

「AI・IoT・ICTを有効活用した生産性の向上」をテーマとして、AI、Iot等のICTの有効活用が鍵となるような製造業の生産管理に関するニーズや課題等に関する実務レベルの意見交換会を実施し、市場開拓や新たなビジネスチャンスの発掘に繋げることを目的として、長崎工業会(梶原 正雄会長、会員82社、NISA会員13社加入)と、一般社団法人長崎県情報産業協会(濱本 浩邦会長、会員77社)が連携して下記を開催した。

- (1)生産管理に関するニーズや課題を把握するため、お互いの団体で事前アンケート調査を実施。
- (2)長崎工業会とNISA共催の「DXに繋がる中小企業のIT活用セミナー」を開催。

- ・開催日 2021年6月14日(月) 14:00~16:00
- ・会場 (ホスト会場)「ホテルセントヒル長崎 3階 紫陽花」オンライン併用(Webex)
コロナ対策のため、会場参加は、西 部会長、梶原会長、濱本会長、講師、事務局スタッフ、長崎新聞社等、15名であった。オンラインを含め、約100名が参加した。

[講演資料・動画はNISA-HPに掲載]

【講演1】

演題「地域における“Society 5.0”と“デジタルトランスフォーメーション(DX)”の実現」



長崎県 企画部 政策監/産業労働部 政策監
三上 建治氏

【講演2】

演題「サプライヤーとしての事例紹介」



(株)亀山電機
代表取締役会長 北口 功幸氏 (NISA副会長)

2021年度 地域サイバーセキュリティ推進・セミナー開催

- (1) 2020(令和2)年度にNISA情報セキュリティ部会を設立し、経済産業省(みずほ情報総研)より長崎地域を対象とした「SECURITY事業」の業務委託を受け活動した。
- (2) 2021年度は、九州地域4県以上の取り纏め事業として「九州経済産業局」より照会の「令和3年度中小企業サイバーセキュリティ対策促進事業(九州地域による地域SECURITY形成促進事業)」に協力し、長崎県地域を対象として長崎県と共同で事業を推進する。
- (3) 2021年7月26日(月)、NISA主催、長崎県共催「中小企業のためのサイバーセキュリティセミナー」を開催した。NISA事務局を主催者ホストとし、オンライン(Webex)講演に約50名が参加しました。

【基調講演】

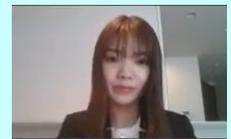
「産業分野におけるサイバーセキュリティ政策」
経済産業省
商務情報政策局
サイバーセキュリティ課
佐藤 秀紀氏



- ・最近の攻撃事例と注意喚起
- ・サイバー攻撃に関する相談窓口の最近の状況
- ・2020~2021年の主なサイバー攻撃事案
- ・中小企業に対するサイバー攻撃の調査・分析結果
- ・最近の攻撃事例と注意喚起
- ・産業サイバーセキュリティ研究会とWGの設置

【講演1】

「サイバーセキュリティ・リスクへの対処について」
東京海上日動火災保険(株)
企業商品業務部
前田 遥氏



【講演2】

「経済安全保障と技術等情報の管理」
長崎県企画部/産業労働部 政策監 三上 建治氏

[講演資料・動画はNISA-HPに掲載]

◆ 2021年度 NISA主催「NISA-IT技術研修」 実施報告 (2021年8月現在)

- 【01j】「実機で学ぶデータベース基礎」
- ・開催日: 2021年7月7・8・9日
 - ・会場: 出島交流会館9F
 - ・受講者: 11名 (8社)



- 【02j】「ITエンジニアのためのデザイン思考ワークショップ」
- ・開催日: 2021年7月28・29・30日
 - ・会場: NISA研修室
 - ・受講者: 4名 (3社) (1名オンライン)



- 【03j】「C#によるオブジェクト指向プログラミング」
- ・開催日: 2021年8月4・5・6日
 - ・会場: 出島交流会館9F
 - ・受講者: 5名 (3社) (1名オンライン)



◆ 2021年度 NISA主催「NISA IT技術研修」

「情報技術者育成事業」として長崎県の後援を受け、年間22講座の研修を実施しています。
厚生労働省「人材開発支援助成金」を使用した人材育成とスキルアップができます。多くの受講生を募集中です。

◆ 2021年度 NISA-IT技術研修(開催月・講座名)(目標22講座200名)

開催月	日程	講座	講師(※)	講座名・研修内容(1日7時間×3日間コース)
7月	7/7 ~7/9	01j	富士通	実機で学ぶデータベース基礎
	7/28 ~7/30	02j	富士通	ITエンジニアのためのデザイン思考ワークショップ
8月	8/4 ~8/6	03j	富士通	C#によるオブジェクト指向プログラミング(基礎編)
	8/25 ~8/27	04j	富士通	実務で活用するUNIX/Linuxの必須技術
9月	9/1 ~9/3	05a	AES	エンジニアの対人対応強化ビジネスコミュニケーション
	9/8 ~9/10	06j	富士通	システム開発におけるレビュー・テスト技術の定石
	9/15 ~9/17	07a	AES	仕事の段取り力養成講座
	9/29 ~10/1	08j	富士通	オブジェクト指向の本質に基づいたアプリケーション設計
10月	10/6 ~10/8	09j	富士通	ネットワークとセキュリティの基礎
	10/13 ~10/15	10j	富士通	情報セキュリティ対策実践
	10/20 ~10/22	11j	富士通	システム開発における品質マネジメントワークショップ
	10/27 ~10/29	12s	FSC	IT技術者のためのデザイン・シンキング
11月	11/10 ~11/29	13j	富士通	C#によるWebアプリケーション開発(実践編)
	11/10 ~11/29	14j	富士通	業務分析設計概説
	11/10 ~11/29	15s	FSC	Pythonプログラミング
12月	12/1 ~12/3	16j	富士通	ITプロジェクトマネージメントで使えるさまざまな技法
	12/8 ~12/10	17j	富士通	ITビジネスにおける論理思考力の向上
	12/15 ~12/17	18j	富士通	IoTを用いた新システム提案~基礎技術、アイデアソン~
1月	1/12 ~1/14	19a	AES	ケースに学ぶITプロジェクトにおける
2月	2/2 ~2/4	20s	FSC	顧客の心をつかむITソリューション提案の実践
3月	3/2 ~3/4	21a	AES	エンジニアのスキルを徹底活用するための書き方・話し方
	3/23 ~3/25	22s	FSC	Pythonで学ぶ機械学習入門

※[講師] AES(麻生教育サービス)、FSC(福岡ソフトウェアセンター)

2021年度「新入社員ITエンジニア研修」(技術研修委員会)

◆ 2021年度「新入社員 ITエンジニア育成研修」

- 【1】集合研修コース「C#.net技術者養成コース」
- ・期間: 2021年4月6日(火)~6月3日(木)
 - ・長崎市会場: バンポナルビル404-1号室
 - ・受講生: 12名(6社)
- 【2】オンラインコース「C#.net技術者養成コース」
- ・期間: 2021年4月8日(木)~6月15日(火)
 - ・講師は東京からオンラインによる研修
 - ・受講生; 長崎より1名(1社)参加

- 2022年度「新入社員 ITエンジニア育成研修」の説明会を10月4日(月)にNISA研修室にて開催予定です。詳しくは、NISA事務局までお問合せ下さい。

令和3年8月10日現在のNISA会員登録数 合計 77社
・特別賛助会員 6社、正会員 71社

(株)エンベックス・エデュケーションとNISAの共催研修です)



長崎会場(長崎市旭町) バンポナルビル4階 研修会場

発行元: 一般社団法人 長崎県情報産業協会
〒850-0032 長崎市興善町4-6-701
電話: 095-824-0332
発行責任者: 会長 濱本 浩邦
発行日: 令和3年8月10日 第1版